

平成30年11月28日

報道関係者 各位

島原 ICT クラブ 福工大杯ロボット競技会の開催について

標記のことについて、10月からロボット教材を使った島原 ICT クラブを4回にわたって開催しており、第5回が最終回となります。最終回には、これまで学んできたことの成果発表を兼ねた「福工大杯ロボット競技会」を併せて開催しますのでお知らせします。

記

1 活動の名称 ①島原 ICT クラブ

※市内小学生を対象に福岡工業大学が開発したロボット教材を使ってクラブ活動を行う。これまで森岳公民館 16 名、霊丘公民館 16 名にわかれ 10/21、10/28、11/11、11/25 の 4 回の活動を実施

②福工大杯ロボット競技会

森岳・霊丘各公民館の児童を森岳公民館に集め、これまで学んだことを披露する発表会も兼ねたロボット競技会を開催する

2 開催日時 12月2日（日） 13：00～16：00

3 会場 森岳公民館 101号室（第5回活動）
終了後2階大ホールでロボット競技会を実施（13:40 頃からを予定）

4 人員数 小学生32名（1年生～6年生）
メンター（講師・島原ソフトウェア）
サポーター（福岡工業大学教員・学生・職員、カボチャテレビ、島原市）
コーディネーター（カボチャテレビ、島原市）
※本県出身の福岡工業大学学生もサポーターとして参加予定

5 概要

①第5回活動

これまで学んだことのおさらいやロボット競技会で使うプログラムを学び、考えさせます

②福工大杯ロボット競技会

◆学年別に

- ・初級（ロボットダンスコピーゲーム）
- ・中級（ボウリングゲーム）
- ・上級（障害物回避レース）

の3競技を開催

◆成績上位者（1～3位）他には教材を開発した福岡工業大学から表彰

◆以下のメンバーによるエキシビジョンマッチを開催

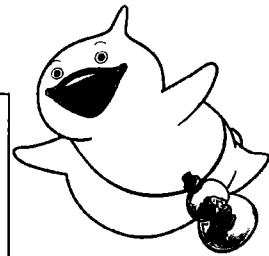
- ・上級（障害物回避レース）の優勝児童
- ・メンターの先生（島原ソフトウェア）
- ・教材開発者（福岡工業大学 情報工学部長 木室教授）
- ・市内在住の視覚障害のある方（宮崎春而さん）

- 6 その他 本事業は、総務省「地域におけるIoTの学び推進事業」の実証事業として実施しています。
- 3月に、今年度全国で実施されたICTクラブの活動成果の発表会が東京で開催される予定となっており本市クラブの活動成果を発表する予定です。

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市 政策企画課 メディア戦略班 担当 中村
電話：0957-62-8012
E-mail joho@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん